

ボランティア通信 6月号



『ボラCafé-入門編-』を開催しました！

ボランティアを始めてみたいけど、どうしたら良いか？ボランティアとはどんなものなのか？学生同士がざっくばらんにカフェスタイルで気軽に話せるよう、2016年6月16日(木)、17日(金)昼休みに、「ボラCafé-入門編」を開催いたしました。

16日は14名、17日は18名の計32名が参加し、ボランティア・ビューローから活動紹介をしたり、代表の学生から体験談を話してもらったりなど、これからボランティアをやってみようという学生にとって有意義な時間となりました。また、学生団体「Sophia Sustainable Coffee Movement」の協力により、フェアトレード・コーヒーを提供し、カフェ気分を味わいながら交流できました。

ボランティア・ビューローでは、これからも気軽に参加できるさまざまなイベントを企画しています。「こんな企画をしてほしい！」などご意見・ご要望ありましたら、ボランティア・ビューローまでご相談ください。



↑ボランティア・ビューローより活動紹介をしました。



↑来てくれた学生から簡単な自己紹介や参加した理由などを話してもらいました。その後は学生同士でフリートークを行いました。



↑(左)SVN丸山さん (右)SOPHIAVOLUNTEER CREATION信田さんに学生の代表として、ボランティアの体験談などを話してもらいました。

復興支援ボランティア(東北・熊本)

上智大学では、被災地復興支援ボランティア活動実施者に対して、ボランティア活動支援として、交通費等を補助しています。詳細はボランティア・ビューローへお問い合わせください。

	東北復興支援	熊本復興支援
活動場所	岩手・宮城・福島県に限定	熊本県に限定
往復交通費	上限15,000円	上限25,000円
補助回数	年間6回 (2015年度と変更なし)	200名程度 (1人年間4回まで)

※熊本復興支援ボランティアについては、2016年9月1日以降の活動が対象です。必ず事前申請を行ってください。

※熊本復興支援ボランティアの交通費については、原則として、熊本-羽田(または成田)の航空券に限定します。それ以外の場合は、予め窓口で確認してください。

募集中のボランティア

2016年度春学期「復興支援活動助成金(企画応募型)」

この制度は、2011年の東日本大震災以降継続的に補助してきた、「支援活動費(交通費のみ)補助」とは別に、学生の復興支援活動を助成するために、制度の趣旨に合った応募型の企画を募集するものです。

受付期間: 2016年7月4日(月)～5日(火)

審査: 2016年7月中旬一次審査(書類)⇒二次審査(プレゼンテーション)⇒結果発表

詳細はLoyola掲示板またはボランティア・ビューローまでお問い合わせください。

ボランティアの豆知識

ボランティアの四原則

- ①自分からすすんで行動する—「自主性・主体性」
 - ②ともに支え合い、学び合う—「社会性・連帯性」
 - ③見返りを求めない—「無償性・無給性」
 - ④よりよい社会をつくる—「創造性・開拓性・先駆性」
- 四原則を心がけて、ボランティア活動に取り組みましょう。

「ボランチ-volante」とは？

サッカーで、攻撃と守備のバランスを取る役目を指す言葉としてなじみがある「ボランチ」ですが、その名のとおり、ボランティア・ビューローが学生との柔軟な連携ポジションであるよう、また、学生が広く他の学生と連携し、日本から世界まで繋いでほしいとの想いをこめています。

上智大学ボランティア・ビューロー(ボランチ)

場所: 2号館1階 学生センター⑧窓口

HP: <http://www.sophia.ac.jp/jpn/studentlife/svb>

Mail: VOLUNTEER@CL.SOPHIA.AC.JP

twitter: @SophiaVolante